

ROTARY CLUB OF

KANAZAWA-NORTH



金沢北ロータリークラブ

例会日：木曜日 12:30~13:30

例会場：金沢市東山1-38-30・松魚亭

TEL<0762>52-2271 FAX52-2273

事務局：金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所

TEL<0762>22-2525 FAX24-2882

会長：鈴木 透 幹事：坂下 直人

情報委員長：磯野 洋明

1991年2月21日 第433号

兼六園「日本武尊」銅像について

兼六園管理事務所長 下郷 稔氏



園内にあります日本武尊像は、傷みが目立ち修理が必要となり、来年3月までの予定で広い範囲を板壁で囲み準備を進めております。この為、兼六園保存懇話会でも、この銅像を如何にすべきかが討論されており、又、新聞紙上等でも話題を提供しているところでもあります。この像が兼六園内にあることへの賛否両論をお話する前に、この像の建立の経緯を述べたいと思います。

明治10年維新政府に対する士族の反乱であった西南戦争では、石川県よりも多くの兵士が参戦し、400名もの戦死者を出しました。これらの霊を弔い祭るために、尾山神社境内に「尽忠碑」が建立されたものを園内に移したものであります。この時、この碑と石積の上に日本武尊像を新たに造り乗せたものであります。正しくは「明治記念の標」と記されております。当時は未だ「銅像」と呼ばれることはなく、「公園のカナブツさん」と親しまれておりました。古来銅像の多くは仏像であり、人物像としては日本最古の像と言うこととなります。そのため、建立当時は兼六園のシンボルとなり、全国よりの観光客を寄せ集めたものであります。又、像の前の広場は金沢市民の運動会や遊び場所となり、兼六園と日本武尊像は一体感を持つに到ったのであります。又この像の製作にあたっては、高岡の銅器の技術をもって造ったのですが、あまりにも大きいので、金沢までの搬送には、像を5個に分括し、当時としては最先端技術であった溶接技術を、それも現地作業にて実施したと記録されていますので、多に兼六園の名は全国に上ったと思われれます。

しかし、傷みが増し、修理の要がある現在では、兼六園とこの銅像との調和について、又は銅像そのものに対する評価について、議論がされております。非難される議論の対象は、一には、自然石をガタガタに積んであるだけの石積ではないかと言う批判、一には、なぜ日本武尊なのかと言う疑問、一には、銅像の姿、形に対する疑問であります。その中の携えている刀が反り刀であり、人物が存在した時代の剣ではないことは間違いかとは思われますが、他については、それぞれに根拠らしきものはあります。ともあれ、私としては永きに亘って金沢市民とも関りが生じて来た訳けでありますので、これも一つの文化であると思うのであります。文化庁の厳しい指導の下ではあります、従来技術を再現して、来春の花見には修繕なった銅像を見て、園内を散策して頂きたいと思っております。

—金沢北RC例会講話より（文責 磯野洋明）

私の仕事

吉田 富士夫

ものごころついたころから、私の家では、お正月は七福神を描いた掛軸を床飾りにしていました。鏡餅などとともにそれを掛けるといっきに座敷が華やいだ雰囲気になって、子供らしくはしゃいだものです。

雪遊びに冷えた足を、炬燵に首までずりこんで暖めながら、掛軸を飽かずに眺めていました。



狩野派の筆で、欄干も結構な楼閣の中に珊瑚の机が見え、浅黄色の帷の影から、弁天様が楚々として外を覗いています。楼門の前後には、天までとどく老松に白梅が上品に寄り添っていて、画面下には四海波ゆるやかに、鯛を釣り上げて帰る舟上の恵比寿様を、大黒天以下の諸神がお出迎えのお芽出度づくめの絹本細密画でした。波の線描をさけるように、秀川六十六歳筆と落款があります。

福島秀川は幕末から明治初期にかけて金沢で活躍しました。県立郷土資料館蔵の「金沢図屏風」の作者で、東山2丁目の全性寺(赤門寺)には「日蓮上人絵伝」の大作があるようです。アトリエとは近所と云ってもいい寺ですが、北国新聞の北陸巡礼で近いうちにレポートを書きたいと思っています。

程度に個人差はあっても、誰しもそんな幼児期の懐かしい絵の思い出があるのではないかと思います。私にとって七福神の掛軸は、ある格調を示してくれた唯一の身近な品物であり、職業画家を決心させた機縁のひとつでした。

私は洋画家ですが、あまり風景写生を好みません。3年半いたヨーロッパでも、お土産のような風景画は描きませんでした。劇場の楽屋や、舞台での道化師と少女の出来事ばかりを一生描きつづけたことになります。

意外に思われるかもしれませんが、私もひとなみに、郷土の伝統を創っているつもりでいます。技術や形式の伝承は大切です。それが進行している時は、伝統だと考えがちですが、後日になって正当なものが別のところで新しく上積みされていることに気がつく。歴史はそんなくりかえしでした。

県立美術館へはよくいきます。自作の前で、今の洋画家が、どう生きているか、どんな日本人らしい油絵を私は描きたいのかと、自問するためです。

好きなことをしながら、まがりなりにも生活できることに感謝をしています。



吉田富士夫会員画

理事會報告

2月14日(木) 出席者17名

◆金沢6RC合同幹事會報告

- (1)暴力団追放石川県民會議設立の件
會員1名当り2,000円程度の寄付でどうか検討中
- (2)高瀬重雄バストガバナーお見舞金の件
金沢6RC合同會計より10万円のお見舞金
- (3)能美RC創立20周年祝金の件
各クラブ3万円
- (4)善行生徒表彰の件
2月19日(火) 県社教センターにて(金沢RC担当)
- (5)金沢6RC新年例会精算書報告
- (6)その他
 - ・ライラの件
 - ・合同ゴルフの件 5月6日(月・祭)

◆新會員の件

NTT土屋治彦君退會後、近藤健児氏、兼六建設(株)社長橋本氏

◆社会奉仕事業の件

○金沢市青少年トランポリン選手権
4月14日(日) 北陸郵政體育館にて

○湖南学園の件

◆各委員會報告

- 親睦 小旅行の件(保留)
- 友好 京都洛北RC来沢の件
- 修練 3月28日の炉辺會合には、新會員(入會2年未滿)にも出席してもらおう。

◆その他

- ライラ(RYVA) 4月27・28・29日
当クラブより10名、青少年2名の義務出席。

1月例会出席状況

出席率 100%

會員名	月日				1月	會員名	月日				1月
	1/10	1/17	1/24	1/31			1/10	1/17	1/24	1/31	
浅田 禎男	M	○	M	○	◎	奥田 久雄	M	○	○	○	◎
野宅 弘夫	○	M	○	○	◎	乙村 舜吉	○	○	○	○	◎
安門 雅樹	○	M	○	M	◎	坂口 幸市	○	M	M	○	◎
大川 重忠	M	M	○	M	◎	桜井 健太郎	○	M	M	M	◎
深澤 正實	○	○	M	○	◎	佐藤 正哲	○	○	○	○	◎
二木 長樹	○	○	○	M	◎	関田 三夫	○	M	○	○	◎
合田 昌英	○	○	M	M	◎	柴田 三郎	M	M	○	M	◎
橋田 塑人	○	M	○	○	◎	清水 喜代次	M	○	○	M	◎
長谷川 善昭	○	○	○	○	◎	塩村 菊丸	○	○	○	○	◎
島東 美夫人	○	M	○	M	◎	高岡 高昇	○	○	M	M	◎
本川 則志	○	M	○	○	◎	高滝 憲三	M	○	○	○	◎
市野 健夫	M	○	○	○	◎	滝田 善利	○	○	M	○	◎
石野 洋明	○	○	○	○	◎	辻依 外代吉	○	○	○	M	◎
磯倉 舟伊	○	M	○	○	◎	坪土 一彦	○	M	M	○	◎
岩木 光仁	○	○	○	○	◎	土屋 一治	○	○	○	○	◎
木下 和吉	M	○	M	M	◎	田部 一忠	○	M	M	○	◎
木駒 栄雄	○	M	○	○	◎	上野 信彦	M	○	○	○	◎
柳敏 信一	○	○	○	○	◎	梅野 正安	○	○	○	○	◎
畔井 宏和	○	○	○	○	◎	魚住 三健	○	M	○	○	◎
小越 野守	○	○	○	○	◎	若杉 善一	○	○	○	○	◎
小杉 善男	○	○	○	M	◎	早渡 邊作	○	○	○	○	◎
小江 博秋	○	○	○	M	◎	山本 章三	○	M	M	○	◎
松岡 千郎	○	○	○	○	◎	山本 幸雄	○	M	○	○	◎
本村 次三	○	○	○	○	◎	米沢 真修	○	M	○	○	◎
中村 治雄	M	M	○	M	◎	米田 富士	○	M	○	○	◎
中谷 榮勝	○	○	M	M	◎	吉岡 英賢	○	○	○	○	◎
大場 精久	○	M	○	M	◎	吉田 治	○	○	○	○	◎
大沢 久太郎	○	M	○	○	◎	吉田 治	○	○	○	M	◎
岡田 進	M	M	○	M	◎						◎

第865回例会

◆ 2月7日(休)はれ 12:30~13:30 松魚亭



1. 講話
「ヨーロッパ紀行一パリ」
作家 三田薫子氏

2. 出欠
出席63名 欠席18名
出席率 77.78%
ビジター22名

3. 来訪者(敬称略)
東京城西RC 齋藤久典
(設備業)
金沢RC 小谷野晃一

富木昭光、坪野俊雄、小森鉄一
富樫光男、徳田保久、横山英勝
北川晶夫、武部昭一、中宮嘉裕
金沢東RC 河野外代治、汐井利男
吉田幸雄、永幡義輝、大津謙次郎
東口洋、平井大承
金沢西RC 作田昭七、新村利夫
中村吉輝、嶋崎美納利
金沢南RC 辻弘

4. 幹事報告○全国会員名簿、ロータリー手帳、申込受付中。

○交換学生おこづかい。

5. お誕生日祝(敬称略)

2日 梅原信彦 12日 浅田禎男
15日 山本麒三 18日 山岸与作
22日 関 稔

6. ニコニコボックス

沢田君 二人目の曾孫が生まれました。
上田君 知事選挙、お陰様でありがとうございました。当日のお天気にも感謝しております。次もよろしく願います。
銭亀君 ちょっと旅行をし、無事帰って来ましたので。
梅原君 誕生カードありがとうございました。
松田君 おかげ様で雪なしの2月を迎えました。今月も素晴らしい月になりそうです。
合計13,000円 (累計 2,177,000円)

7. 今週のニュース

- 石川県知事選、中西氏現職最多の8選、杉山氏に1万1千票の差。
- 文化勲章受章の洋画壇の長老、中川一政さん(97才松任名誉市民)逝く。
- フードピア金沢1991開幕、石川の食文化全国へ発信。

第866回例会

◆ 2月14日(休)はれ 12:30~13:30 松魚亭



1. 講話
「日本武尊の
銅像修理について」
兼六園管理事務所長
下郷稔氏

2. 出欠
出席64名 欠席17名
出席率 79.01%
ビジター21名

3. 来訪者(敬称略)
金沢RC 河野良三
水辺博、南定雄

岩喬、織田廣

金沢東RC 米沢秀男、浦田進
山岸敬秀、片岡進、浅田裕久
中田淳造、広岡理魁
金沢西RC 鳥山嘉彦、嶋崎美納利
小西陽夫

金沢南RC 諸江汎、橋本勝郎
湯沢邦夫、猪苗代勉、岩井重哲
山瀬利樹

4. 幹事報告○例会後、理事会開催。

5. 皆出席顕彰

12カ年 中村 三次君
7カ年 安宅 雅夫君 越田 和好君
木村 丹二君
6カ年 早稲田健一君

6. ニコニコボックス

岩喬君 (金沢RC) 今年も、度々メーカーキャップにお邪魔させていただきます。
中村(三)君 お陰様で12カ年皆出席出来ました。皆様の友情と健康に感謝しております。
木村君 皆様のお陰で7カ年無事皆出席させていただきました。
橋田君 今月10日、長女が嫁ぎました。ちょっと悲しく淋しい複雑な心境です。
大場君 坂下君 本日より大和デパートで、金沢漆芸会の作品展が始まりました。是非おいで下さい。
大村君 金沢市工業活生化フォーラムのパネラーとして昨夜のNHKテレビニュースに出ましたので。
山岸君 誕生カードを頂いて。
関 君 誕生カードありがとうございました。メーカーキャップが続きました。
松田君 素晴らしい天気になりました。
合計20,000円 (累計 2,197,000円)

7. 今週のニュース

- 東京都知事選にNHKの磯村氏が出馬表明、現職の鈴木知事と争う。
- 関西電力美浜原発(福井)で事故、細管破損、冷却水漏れ。
- イラク条件つき撤退表明、米大統領条件拒否。